

Tidings of flowers

2026年(令和8年)6月23日 福山市立山手小学校



児童集会 6月の児童会目標

「地域や学校を大切にするために、
自分から進んでごみを拾おう」



6月17日(水)、6月の児童集会を行いました。児童会役員から、6・7月の児童会目標である「地域や学校を大切にするために、自分から進んでごみを拾おう」が発表されました。本校では今年度、「地域貢献」を重点的な取組の一つとして進めています。地域貢献というと、特別なことのように感じるかもしれませんが、落ちているごみを拾うことやあいさつをすること、周りの人が気持ちよく過ごせるように行動することも、地域を大切にしている行動の一つです。自分たちの学校や地域を大切に思う気持ちが、そのような行動につながっていきます。

児童会役員が放課後に地域の公園を回り、ゴミ拾いを行った様子も紹介してくれました。誰かに言われたからではなく、「自分たちにできることをしよう」と考え、実際に行動する姿が大変うれしく、頼もしく感じました。こうした取組をきっかけに、地域貢献の輪が山手小学校全体に広がり、自分のために、そしてみんなのために進んで行動できることもたちに成長してくれることを願っています。



たくさん拾ったごみの分別もしてくれました！



夏の夜空を見上げてみよう！

七夕を前に、夏の夜空に輝く織姫星(ベガ)や彦星(アルタイル)の話や、五色の短冊の意味について紹介しました。夏の夜空には、さまざまな星座や夏の大三角形など、多くの星々が輝いています。こどもたちには、宇宙や星空への興味を広げながら、ぜひ夏の夜空を見上げてほしいと思います。

山手っ子みんなが、
毎日元気に笑顔で過ご
せますように！

